

函館市の高齢者虐待の現状(函館市の推移)

1 養介護施設従事者等による高齢者虐待についての対応状況

※ 「養介護施設従事者等」とは介護老人福祉施設など養介護施設または居宅サービス事業など養介護事業の業務に従事する者

(1) 相談・通報対応件数および相談・通報者

※ 1件の事例に対し複数のものから相談・通報があった場合、それぞれの該当項目に重複して計上されるため、合計人数は「相談・通報対応件数(実数)」に一致しない。

区分	相談・通報対応件数(実数)	相談・通報者(重複有り)										
		本人による届出	家族・親族	当該施設職員	当該施設元職員	医師	介護支援専門員	国民健康保険団体連合会	都道府県から連絡	その他	不明	
24年度	件数	12	1	7	2	2	0	0	0	0	1	0
	構成割合		(7.7%)	(53.8%)	(15.4%)	(15.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(7.7%)	(0.0%)
23年度	件数	3	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
	構成割合		(0.0%)	(0.0%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(33.3%)	(33.3%)
22年度	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成割合		(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)

(2) 事実確認の状況

※ 前年度中に相談・通報があったものも含む

区分	合計	当該年度中に事実確認調査を行った事例				当該年度中に事実確認調査を行っていない事例					
		事実が認められた	事実が認められなかった	判断に至らなかった	虐待ではなく調査不要	調査を予定・検討中	都道府県へ調査を依頼	その他			
24年度	件数	12	10	1	6	3	2	0	2	0	0
	構成割合		(83.3%)	(8.3%)	(50.0%)	(25.0%)	(16.7%)	(0.0%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)
23年度	件数	3	3	1	2	0	0	0	0	0	0
	構成割合		(100.0%)	(33.3%)	(66.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
22年度	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成割合		(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)

2 養護者による高齢者虐待についての対応状況

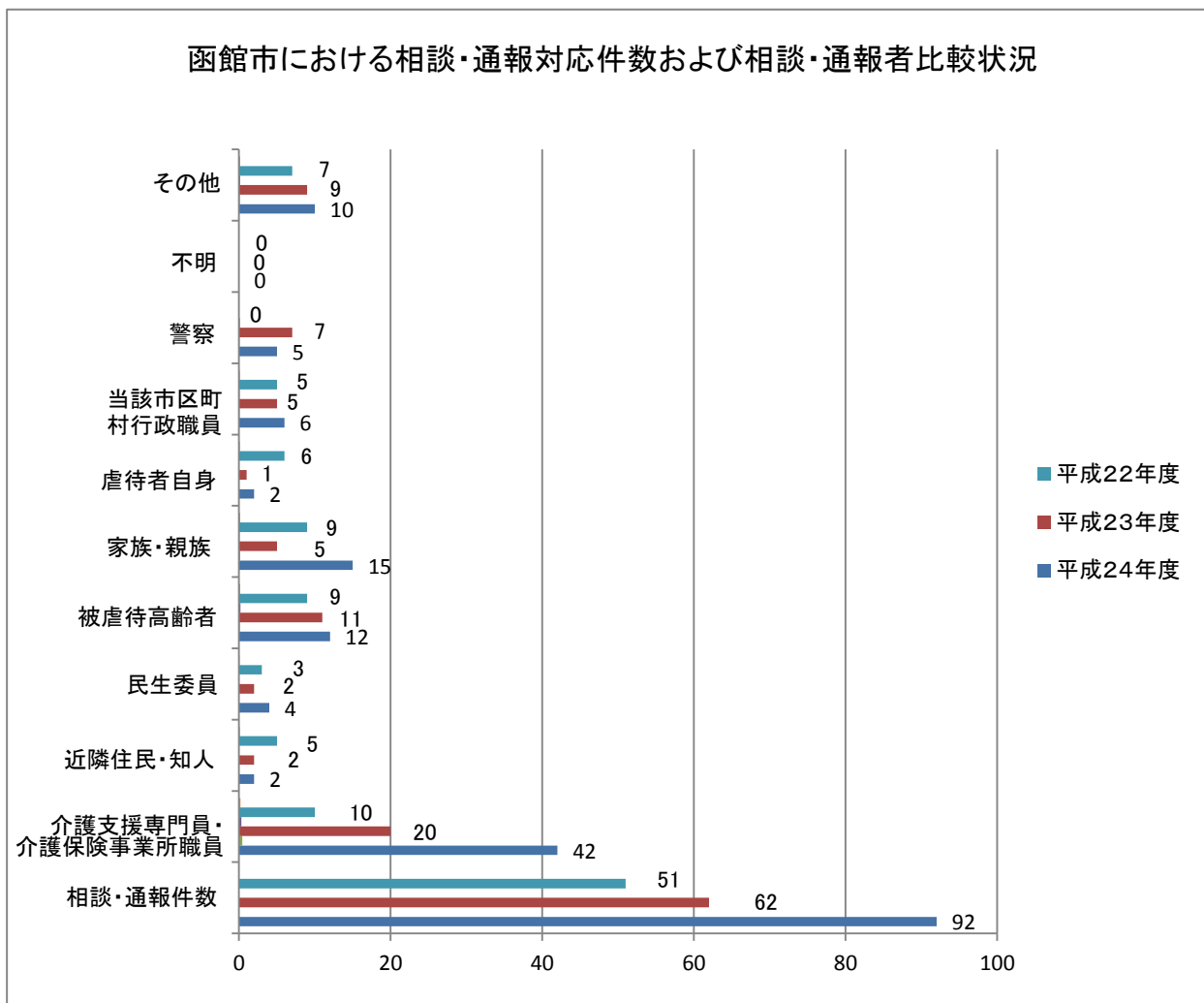
※ 「養護者」とは高齢者の家族等現に養護する者であって養介護施設従事者等以外の者

(1) 相談・通報対応件数および相談・通報者

※ 1件の事例に対し複数のものから相談・通報があった場合、それぞれの該当項目に重複して計上されるため、合計人数は「相談・通報対応件数（実数）」に一致しない。

区分	相談・通報 対応件数 (実数)	相談・通報者(重複有り)											
		介護支援 専門員・ 介護保険 事業所 職員	近隣 住民・ 知人	民生委 員	被虐待 高齢者 本人	家族・ 親族	虐待者 自身	当該市 区町村 行政職員	警察	不明	その他	備考	
24年度	件数	92	42	2	4	12	15	2	6	5	0	10	医療機関、DV 支援機関、 消防、他包括 救護施設、 民生児童委員 連合会
	構成割合		(42.9%)	(2.0%)	(4.1%)	(12.2%)	(15.3%)	(2.0%)	(6.1%)	(5.1%)	(0.0%)	(10.2%)	
23年度	件数	62	20	2	2	11	5	1	5	7	0	9	医療機関、 大家、障が い者支援機 関、DV支援 機関、廃品 回収業者
	構成割合		(32.3%)	(3.2%)	(3.2%)	(17.7%)	(8.1%)	(1.6%)	(8.1%)	(11.3%)	(0.0%)	(14.5%)	
22年度	件数	51	10	5	3	9	9	6	5	0	0	7	社会福祉協 議会、救護 施設、医療 機関
	構成割合		(18.5%)	(9.3%)	(5.6%)	(16.7%)	(16.7%)	(11.1%)	(9.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(13.0%)	

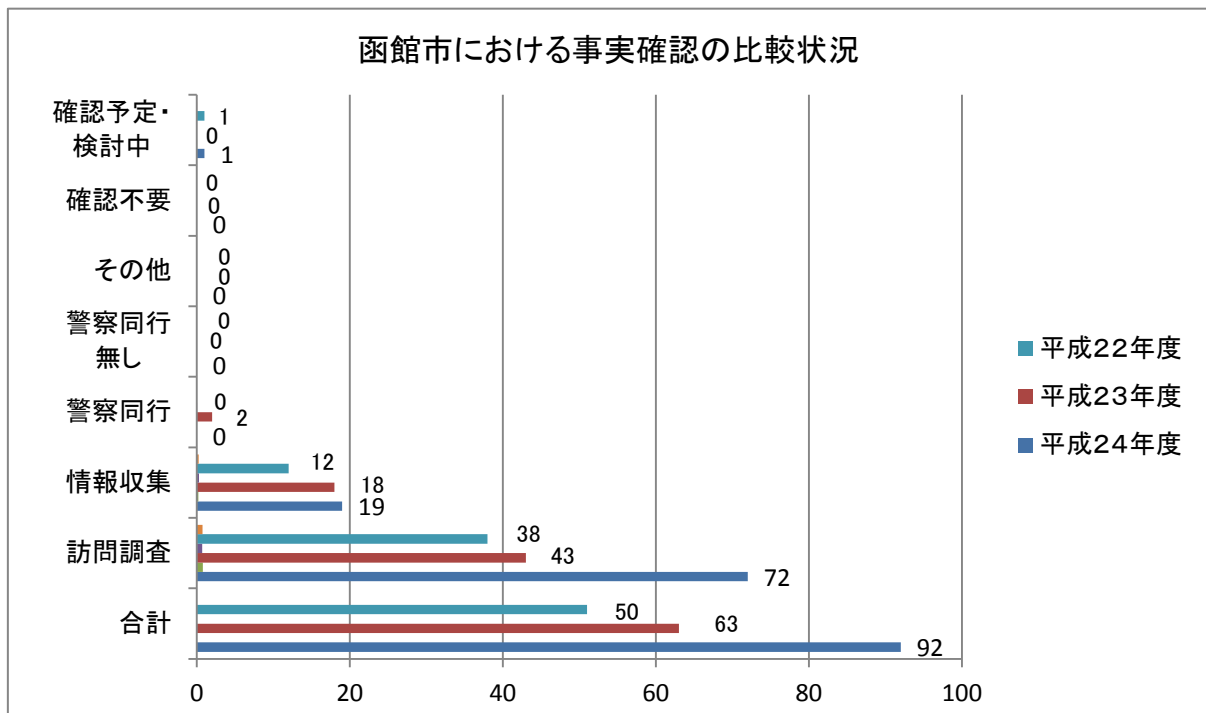
函館市における相談・通報対応件数および相談・通報者比較状況



(2) 事実確認の状況

※ 前年度中に相談・通報があったものも含む

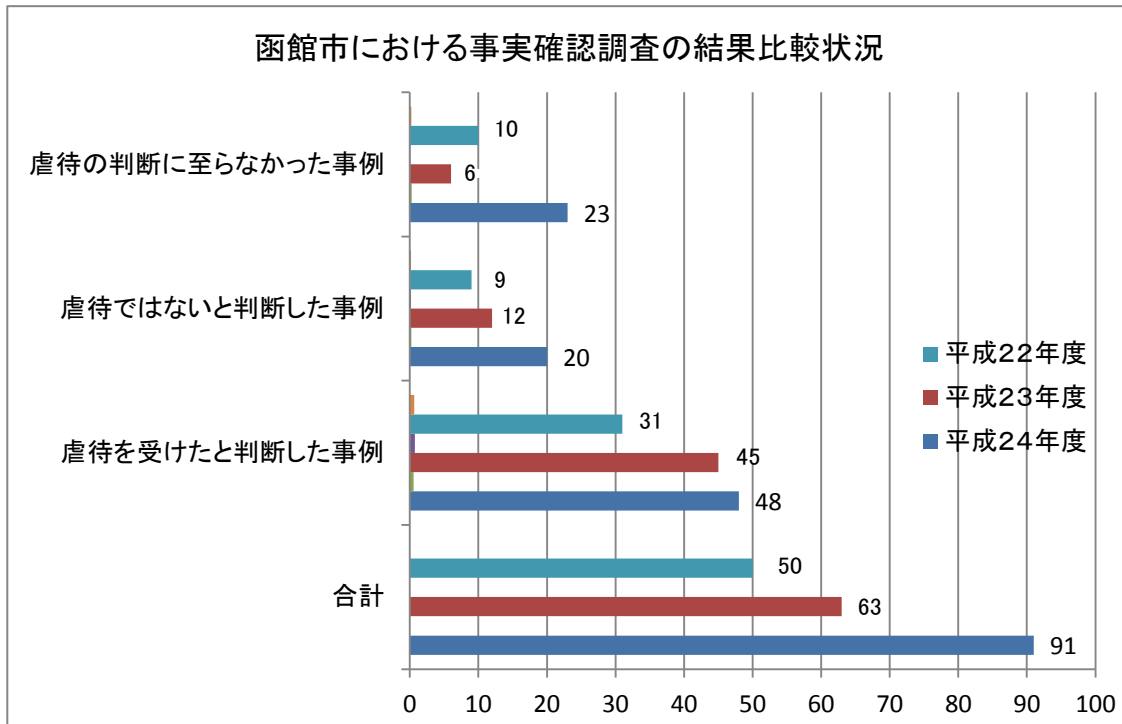
区分	合計	当該年度中に事実確認調査を行った事例									当該年度中に事実確認調査を行っていない事例		
		立ち入り調査以外の方法				立ち入り調査					確認不要	確認予定・検討中	
		訪問調査	情報収集	警察同行	警察同行無し	その他							
24年度	件数	92	91	91	72	19	0	0	0	0	1	0	1
	構成割合		(98.9%)	(98.9%)	(78.3%)	(20.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.1%)	(0.0%)	(1.1%)
23年度	件数	63	63	61	43	18	2	2	0	0	0	0	0
	構成割合		(100.0%)	(96.8%)	(68.3%)	(28.6%)	(3.2%)	(3.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
22年度	件数	51	50	50	38	12	0	0	0	0	1	0	1
	構成割合		(98.0%)	(98.0%)	(74.5%)	(23.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(2.0%)	(0.0%)	(2.0%)



(3) 事実確認調査の結果

※ 事実確認調査を行った事例の内訳

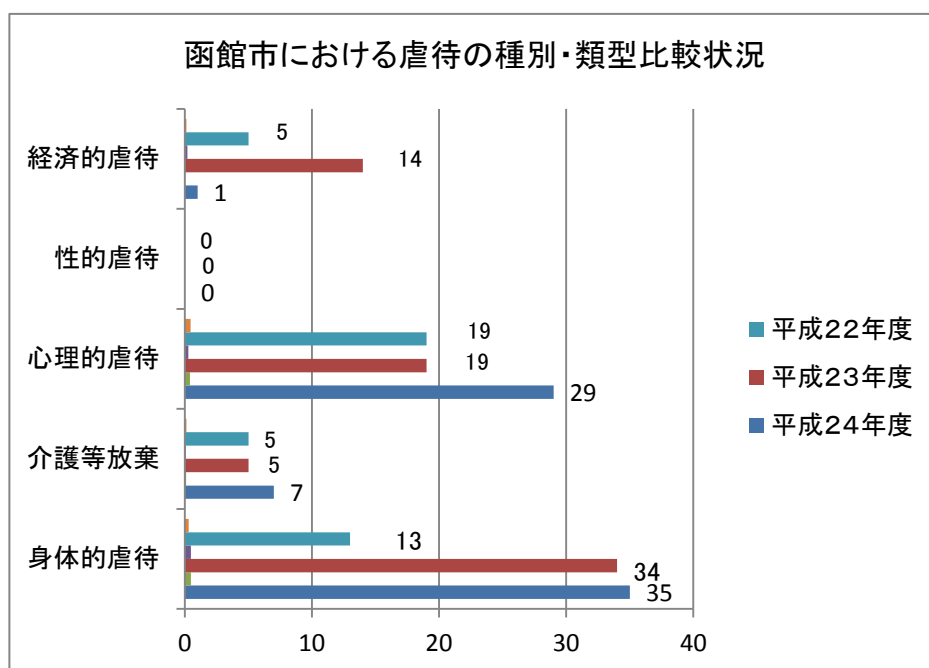
区分		合計	虐待を受けたと判断した事例	虐待ではないと判断した事例	虐待の判断に至らなかった事例
24年度	件数	91	48	20	23
	構成割合		(52.7%)	(22.0%)	(25.3%)
23年度	件数	63	45	12	6
	構成割合		(71.4%)	(19.0%)	(9.5%)
22年度	件数	50	31	9	10
	構成割合		(62.0%)	(18.0%)	(20.0%)



(4) 虐待の種別・類型

※ 事実確認調査の結果「虐待を受けたと判断した事例」の内訳

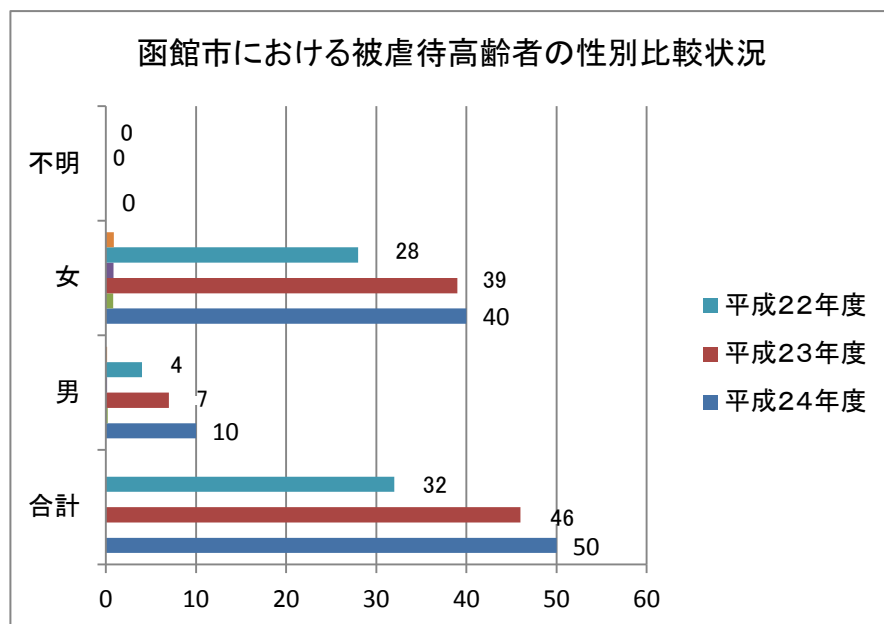
区分		内訳(重複有り)				
		身体的虐待	介護等放棄	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待
24年度	件数	35	7	29	0	1
	構成割合	(48.6%)	(9.7%)	(40.3%)	(0.0%)	(1.4%)
23年度	件数	34	5	19	0	14
	構成割合	(47.2%)	(6.9%)	(26.4%)	(0.0%)	(19.4%)
22年度	件数	13	5	19	0	5
	構成割合	(31.0%)	(11.9%)	(45.2%)	(0.0%)	(11.9%)



(5) 被虐待高齢者の性別

※ 虐待判断事例件数1件に対し、被虐待高齢者が複数の場合があるため、事実確認調査の結果「虐待を受けたと判断した事例」の件数と一致しない

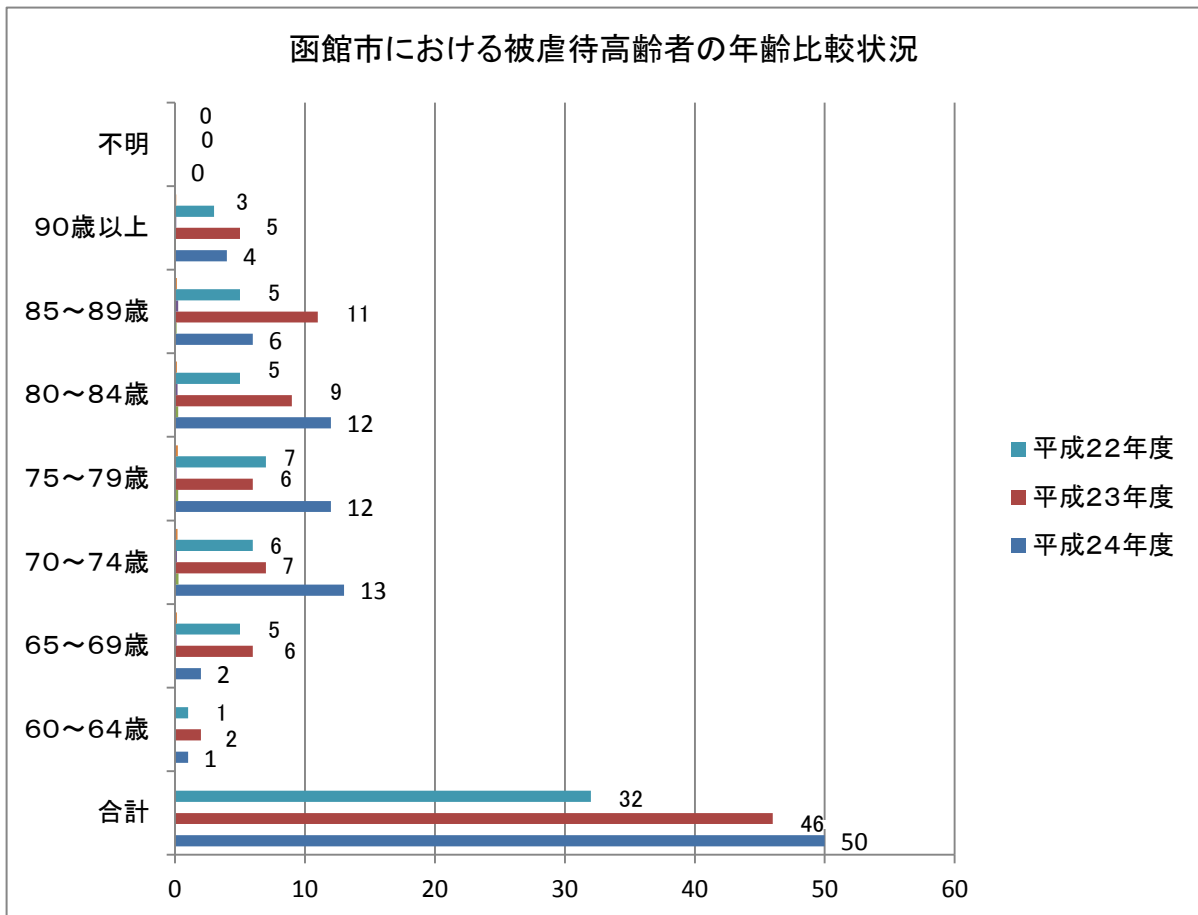
区分		合計	男	女	不明
24年度	件数	50	10	40	0
	構成割合		(20.0%)	(80.0%)	(0.0%)
23年度	件数	46	7	39	0
	構成割合		(15.2%)	(84.8%)	(0.0%)
22年度	件数	32	4	28	0
	構成割合		(12.5%)	(87.5%)	(0.0%)



(6) 被虐待高齢者の年齢

※ 虐待判断事例件数1件に対し、被虐待高齢者が複数の場合があるため、事実確認調査の結果「虐待を受けたと判断した事例」の件数と一致しない

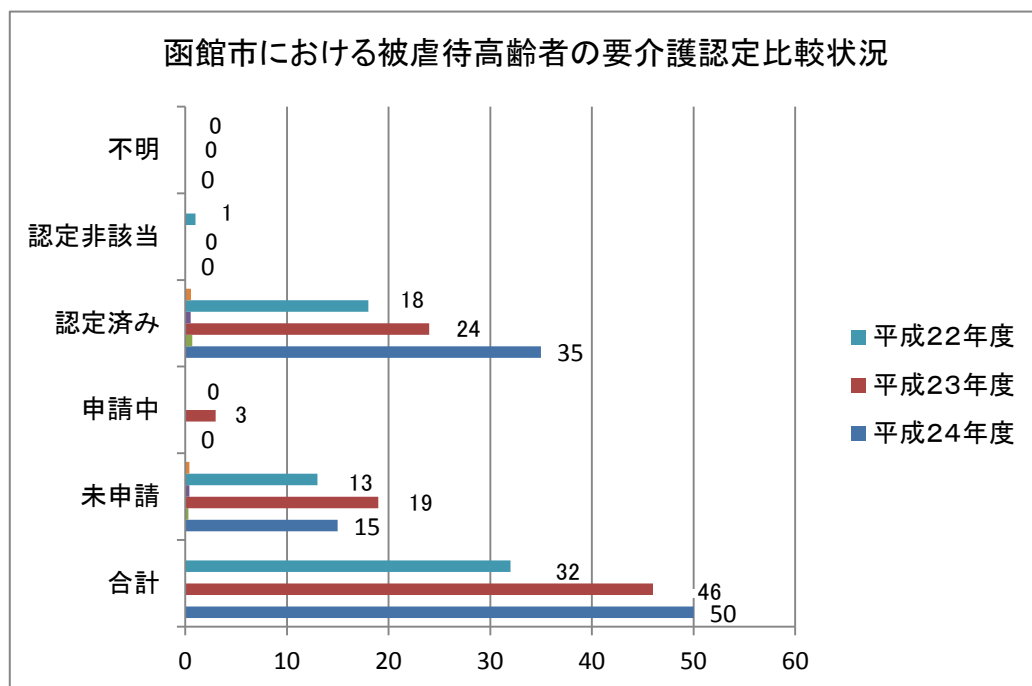
区分		合計	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	不明
24年度	件数	50	1	2	13	12	12	6	4	0
	構成割合		(2.0%)	(4.0%)	(26.0%)	(24.0%)	(24.0%)	(12.0%)	(8.0%)	(0.0%)
23年度	件数	46	2	6	7	6	9	11	5	0
	構成割合		(4.3%)	(13.0%)	(15.2%)	(13.0%)	(19.6%)	(23.9%)	(10.9%)	(0.0%)
22年度	件数	32	1	5	6	7	5	5	3	0
	構成割合		(3.1%)	(15.6%)	(18.8%)	(21.9%)	(15.6%)	(15.6%)	(9.4%)	(0.0%)



(7) 被虐待高齢者の要介護認定

※ 虐待判断事例件数1件に対し、被虐待高齢者が複数の場合があるため、事実確認調査の結果「虐待を受けたと判断した事例」の件数と一致しない

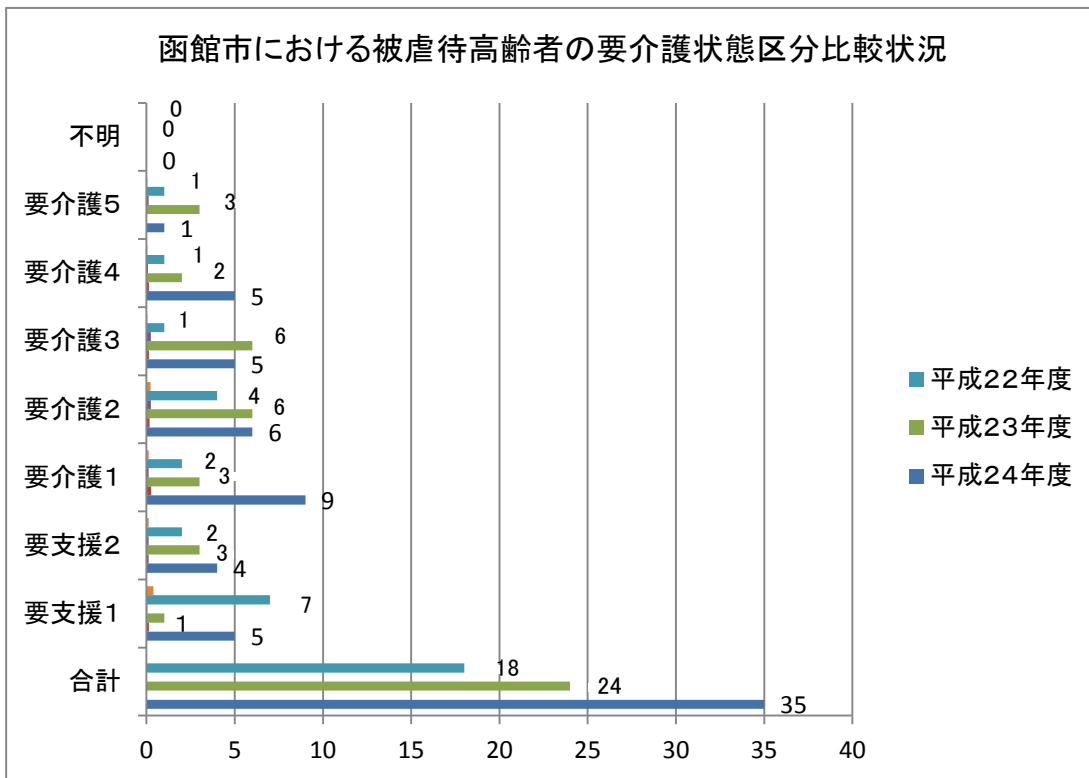
区分		合計	未申請	申請中	認定済み	認定非該当	不明
24年度	件数	50	15	0	35	0	0
	構成割合		(30.0%)	(0.0%)	(70.0%)	(0.0%)	(0.0%)
23年度	件数	46	19	3	24	0	0
	構成割合		(41.3%)	(6.5%)	(52.2%)	(0.0%)	(0.0%)
22年度	件数	32	13	0	18	1	0
	構成割合		(40.6%)	(0.0%)	(56.3%)	(3.1%)	(0.0%)



(8) 被虐待高齢者の要介護状態区分

※ 被虐待高齢者の要介護認定の「認定済み」の内訳

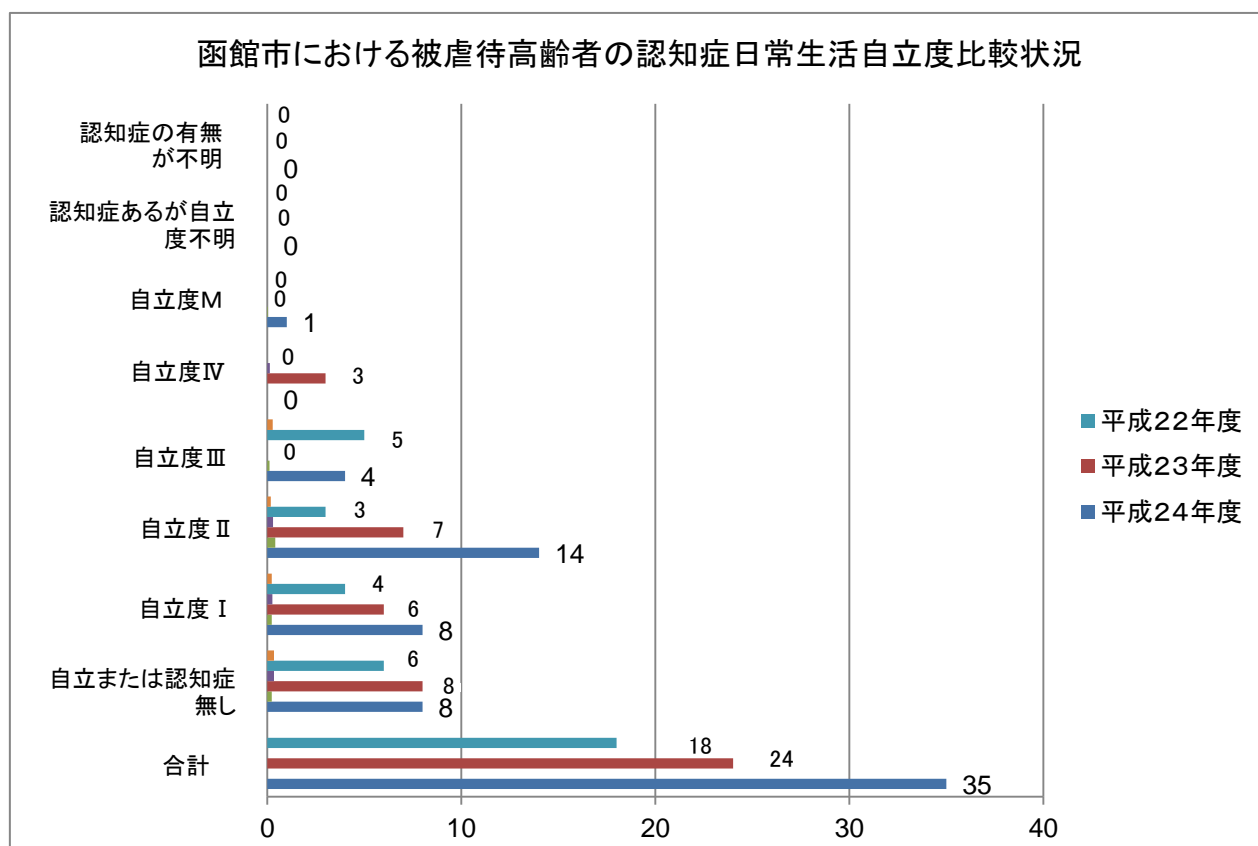
区分		合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
24年度	件数	35	5	4	9	6	5	5	1	0
	構成割合		(14.3%)	(11.4%)	(25.7%)	(17.1%)	(14.3%)	(14.3%)	(2.9%)	(0.0%)
23年度	件数	24	1	3	3	6	6	2	3	0
	構成割合		(4.2%)	(12.5%)	(12.5%)	(25.0%)	(25.0%)	(8.3%)	(12.5%)	(0.0%)
22年度	件数	18	7	2	2	4	1	1	1	0
	構成割合		(38.9%)	(11.1%)	(11.1%)	(22.2%)	(5.6%)	(5.6%)	(5.6%)	(0.0%)



(9) 被虐待高齢者の認知症日常生活自立度

※ 被虐待高齢者の要介護認定の「認定済み」の内訳

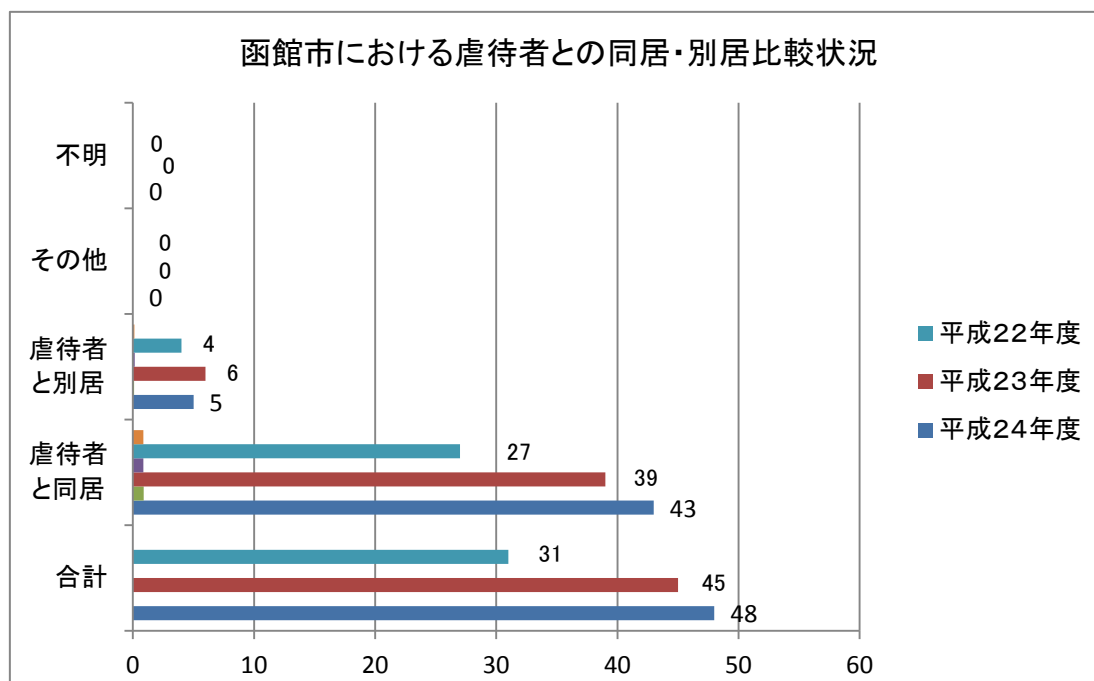
区分		合計	自立または認知症無し	自立度Ⅰ	自立度Ⅱ	自立度Ⅲ	自立度Ⅳ	自立度M	認知症あるが自立度不明	認知症の有無が不明
24年度	件数	35	8	8	14	4	0	1	0	0
	構成割合		(22.9%)	(22.9%)	(40.0%)	(11.4%)	(0.0%)	(2.9%)	(0.0%)	(0.0%)
23年度	件数	24	8	6	7	0	3	0	0	0
	構成割合		(33.3%)	(25.0%)	(29.2%)	(0.0%)	(12.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
22年度	件数	18	6	4	3	5	0	0	0	0
	構成割合		(33.3%)	(22.2%)	(16.7%)	(27.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)



(10) 虐待者との同居・別居

※ 事実確認調査の結果「虐待を受けたと判断した事例」の内訳

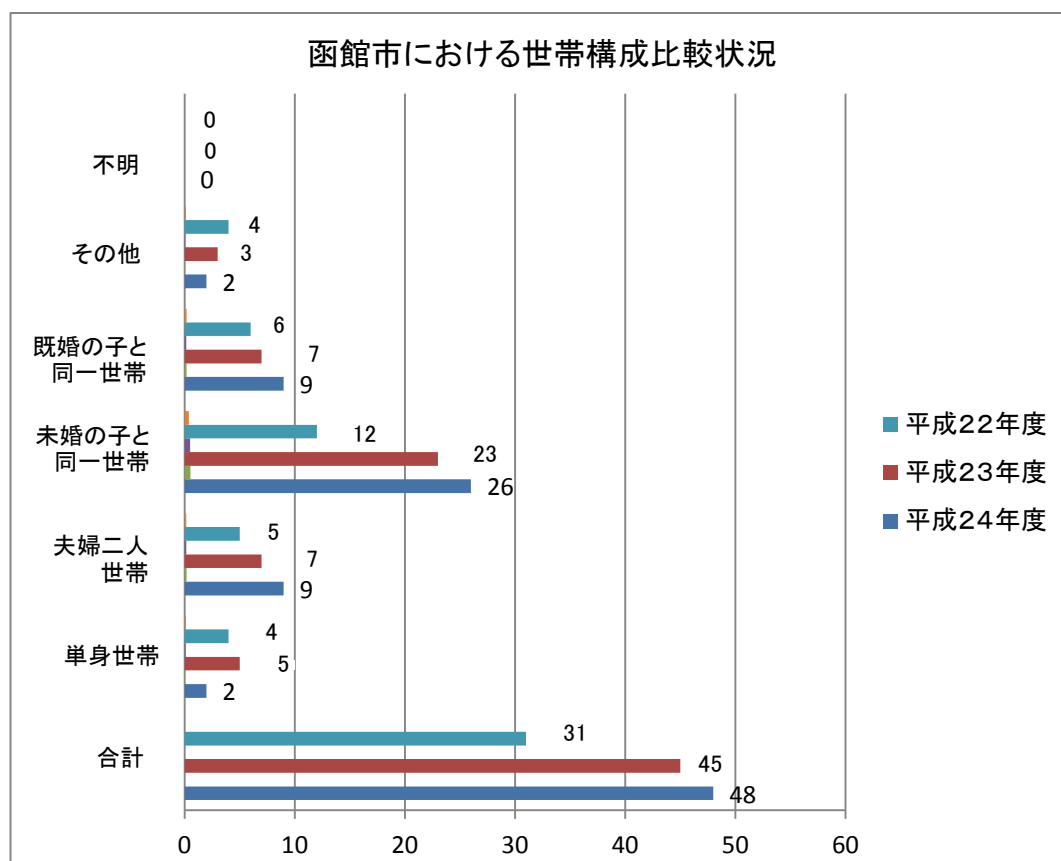
区分		合計	虐待者 と同居	虐待者 と別居	その他	不明
24年度	件数	48	43	5	0	0
	構成割合		(89.6%)	(10.4%)	(0.0%)	(0.0%)
23年度	件数	45	39	6	0	0
	構成割合		(86.7%)	(13.3%)	(0.0%)	(0.0%)
22年度	件数	31	27	4	0	0
	構成割合		(87.1%)	(12.9%)	(0.0%)	(0.0%)



(11) 世帯構成

※ 事実確認調査の結果「虐待を受けたと判断した事例」の内訳

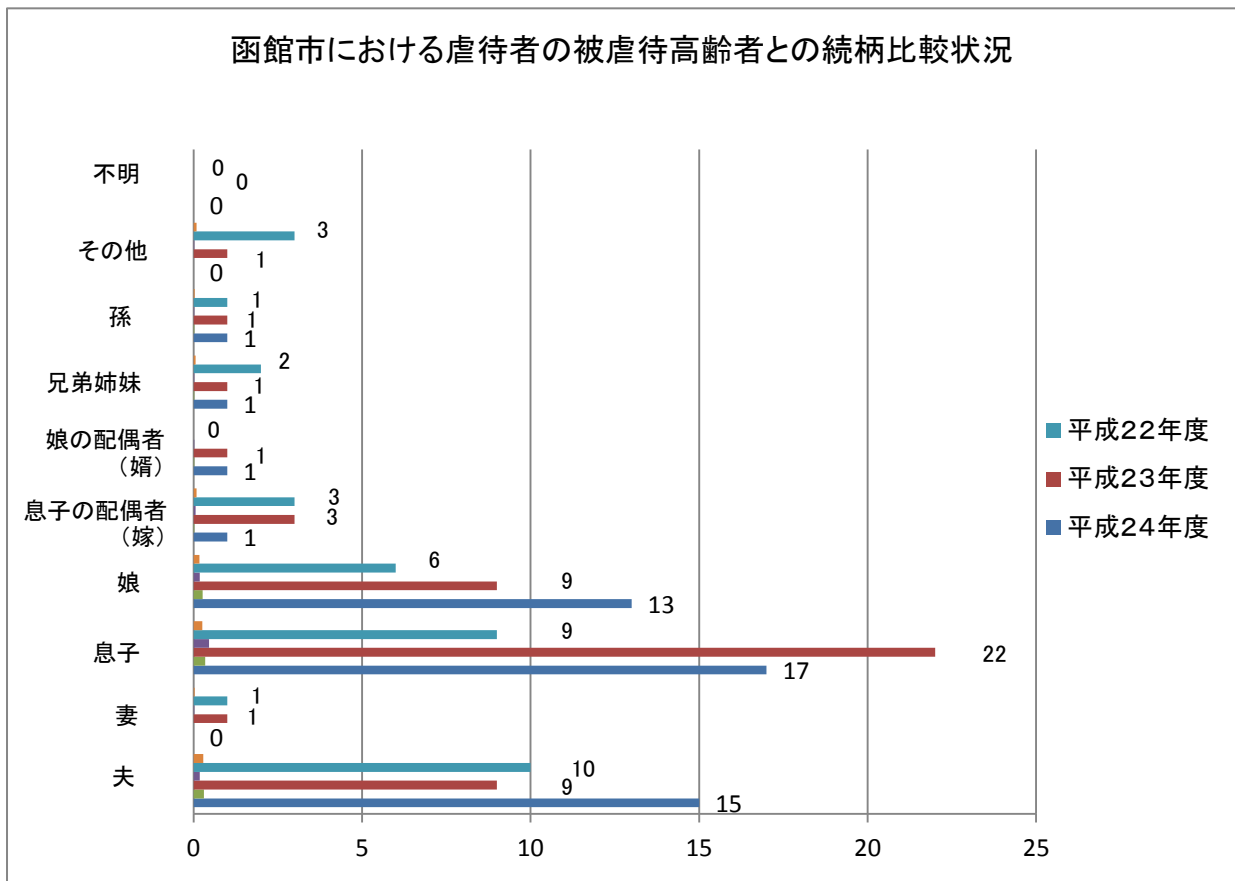
区分		合計	単身世帯	夫婦二人世帯	未婚の子と同一世帯	既婚の子と同一世帯	その他	不明
24年度	件数	48	2	9	26	9	2	0
	構成割合		(4.2%)	(18.8%)	(54.2%)	(18.8%)	(4.2%)	(0.0%)
23年度	件数	45	5	7	23	7	3	0
	構成割合		(11.1%)	(15.6%)	(51.1%)	(15.6%)	(6.7%)	(0.0%)
22年度	件数	31	4	5	12	6	4	0
	構成割合		(12.9%)	(16.1%)	(38.7%)	(19.4%)	(12.9%)	(0.0%)



(12) 虐待者の被虐待高齢者との続柄

※ 事実確認調査の結果「虐待を受けたと判断した事例」の内訳

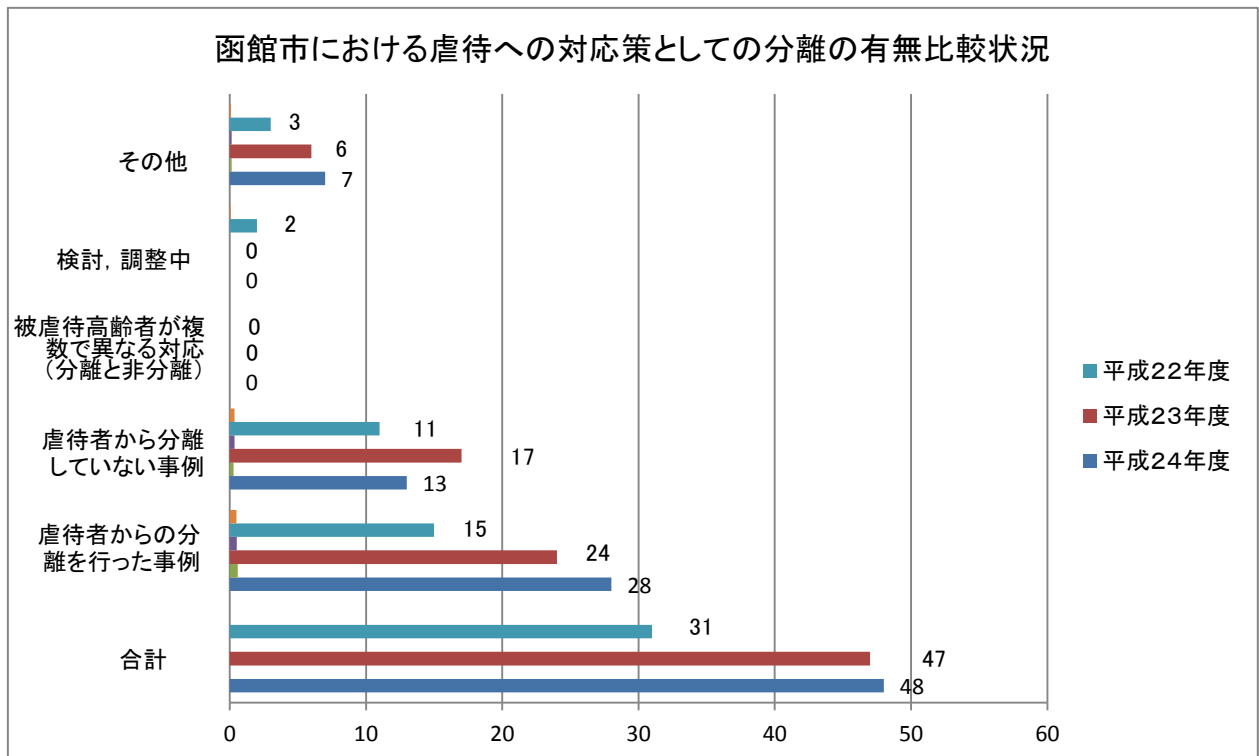
区分		内訳(重複有り)									
		夫	妻	息子	娘	息子の配偶者(嫁)	娘の配偶者(婿)	兄弟姉妹	孫	その他	不明
24年度	件数	15	0	17	13	1	1	1	1	0	0
	構成割合	(30.6%)	(0.0%)	(34.7%)	(26.5%)	(2.0%)	(2.0%)	(2.0%)	(2.0%)	(0.0%)	(0.0%)
23年度	件数	9	1	22	9	3	1	1	1	1	0
	構成割合	(18.8%)	(2.1%)	(45.8%)	(18.8%)	(6.3%)	(2.1%)	(2.1%)	(2.1%)	(2.1%)	(0.0%)
22年度	件数	10	1	9	6	3	0	2	1	3	0
	構成割合	(28.6%)	(2.9%)	(25.7%)	(17.1%)	(8.6%)	(0.0%)	(5.7%)	(2.9%)	(8.6%)	(0.0%)



(13) 虐待への対応策としての分離の有無

※ 前年度中に「虐待を受けたと判断した事例」も含む

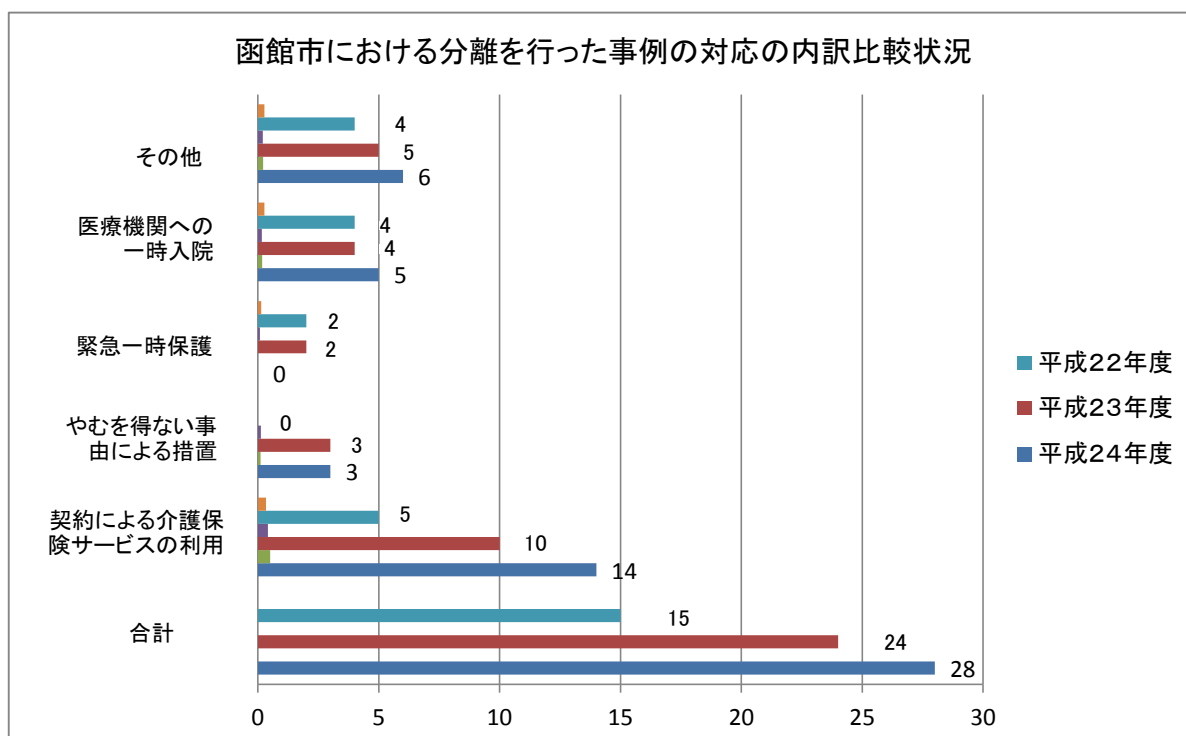
区分		合計	虐待者からの分離を行った事例	虐待者から分離していない事例	被虐待高齢者が複数で異なる対応(分離と非分離)	検討, 調整中	その他
24年度	件数	48	28	13	0	0	7
	構成割合		(58.3%)	(27.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(14.6%)
23年度	件数	47	24	17	0	0	6
	構成割合		(51.1%)	(36.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(12.8%)
22年度	件数	31	15	11	0	2	3
	構成割合		(48.4%)	(35.5%)	(0.0%)	(6.5%)	(9.7%)



(14) 分離を行った事例の対応の内訳

※ 「虐待者から分離を行った事例」「被虐待高齢者が複数で異なる対応（分離と非分離）」の合計の内訳

区分	合計	契約による 介護保険 サービスの利用	やむを得ない 事由による措置	面会の制限を 行った事例	緊急一時保護	医療機関への 一時入院	その他	
24年度	件数	28	14	3	1	0	5	6
	構成割合		(50.0%)	(10.7%)	—	(0.0%)	(17.9%)	(21.4%)
23年度	件数	24	10	3	2	2	4	5
	構成割合		(41.7%)	(12.5%)	(8.3%)	(8.3%)	(16.7%)	(20.8%)
22年度	件数	15	5	0	0	2	4	4
	構成割合		(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(13.3%)	(26.7%)	(26.7%)



(15) 分離していない事例の対応の内訳

※ 「虐待者から分離していない事例」「被虐待高齢者が複数で異なる対応（分離と非分離）」の合計の内訳

区分		内訳(重複有り)						
		養護者に対する 助言・指導	養護者自身が介護 負担軽減のための 事業に参加	被虐待高齢者 が新たに介護保 険サービスを利用	既に介護保険サー ビスを受けているが、 ケアプランを見直し	被虐待高齢者が介 護保険サービス以 外のサービスを利用	見守り	その他
24年度	件数	0	0	0	5	0	7	2
	構成割合	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(35.7%)	(0.0%)	(50.0%)	(14.3%)
23年度	件数	3	0	2	2	1	11	1
	構成割合	(15.0%)	(0.0%)	(10.0%)	(10.0%)	(5.0%)	(55.0%)	(5.0%)
22年度	件数	1	1	1	1	1	5	1
	構成割合	(9.1%)	(9.1%)	(9.1%)	(9.1%)	(9.1%)	(45.5%)	(9.1%)

